

IBM Systems Director 6.2.1/6.2.0 プラット フォーム・エージェントによるHDD障害イベントの OSイベント・ログへの通知が多数重複する事象に ついて

Windows OSにIBM Systems Director プラットフォーム・エージェント 6.2.1 を導入している環境、または
Linux OSにIBM Systems Director プラットフォーム・エージェント 6.2.1/6.2.0 を導入している環境で
は、HDD障害イベントがOSのイベント・ログに重複して登録される事象が報告されています。

以下に記載する構成・ご要件に該当する場合には、本文書に記載の対応策を参照・実施頂きますよう宜しくお願いいたします。

【現象】

- Windows OSにIBM Systems Director プラットフォーム・エージェント 6.2.1を導入している環境で、一件のHDD障害に対して、Windowsのアプリケーション・イベント・ログにDirector Agentをソースとするイベントが重複して14件登録される
- Linux OSにIBM Systems Director プラットフォーム・エージェント 6.2.1 / 6.2.0 を導入している環境で、一件のHDD障害に関して、LinuxのSyslog (/var/log/messages) にDirector Agentをソースとするイベントが重複して14件登録される

【影響】

上述の現象により、以下の影響があります。

- IBM Systems Director プラットフォーム・エージェントがOSのイベント・ログに書き出すH/W障害イベントを、他社製イベント・ログ監視ツールで監視している場合に、一件のHDD障害に対して重複して14件のHDD障害イベントが他社製イベント・ログ監視ツール側に通知される

【該当機種】

- IBM Systems Director プラットフォーム・エージェント 6.2.1、6.2.0 をサポートする全てのSystem x / BladeCenter
(※OSとの組み合わせは【該当する IBM Systems Director バージョン】欄を参照)

【該当 OS】

- IBM Systems Director プラットフォーム・エージェント 6.2.1 がサポートする 全てのWindows OS
- IBM Systems Director プラットフォーム・エージェント 6.2.1、6.2.0 がサポートする 全てのLinux OS
(※OSとの組み合わせは【該当する IBM Systems Director バージョン】欄を参照)

【該当する IBM Systems Director バージョン】

オペレーティング・システム	当事象に該当する IBM Systems Director プラットフォーム・エージェントのバージョン
Windows OS	6.2.1
Linux OS	6.2.1、6.2.0

【対応策】

IBM Systems Director 6.3.0で修正されています。詳細については下記の文書（英語）をご参照ください。
以上

【参考資料】

当文書は下記米国IBM技術文書をもとに作成しました。

IC75782: Hardware event repeatedly written to system event log 14 times
<https://www-304.ibm.com/support/docview.wss?uid=isg1IC75782>

以上

更新履歴

2011年08月01日 初版